

モニタリングの対象期間
R6.4.1～R7.3.31

モニタリング結果の概要

1

施設名

松山市青少年センター

施設数

1

指定管理者

松山市青少年育成市民会議

職員数

常勤

5

非常勤

20

指定期間

R6.4.1

～

R11.3.31

担当課

教育支援センター事務所

2

主な業務

利用の受付及び使用料の徴収等
施設の運営に関する業務
施設等の維持管理に関する業務
主催事業等の実施に関する業務

3

年度

事業収支

（千円）

利用者数

コスト

収益

R4年度

67,820

6,599

126,886

R5年度

67,397

7,595

145,334

R6年度

69,573

6,787

142,643

対前年比

103.2%

89.4%

98.1%

4

評価区分

担当課

指定管理者

施設利用状況

2

2

職員配置

3

3

コスト削減

3

3

収益

-

-

設備等管理

3

3

危機管理

4

4

自主事業の実施

4

4

サービス向上

3

3

利用者評価

4

4

5

サービス向上のための取組み（実績）

・接遇目標の設定はできていたが、各目標に対する検証が課題である
・アンケート内容のフィードバックや改善のための方策については適宜実施した
・お正月、ひな祭り、端午の節句、七夕、地方祭、クリスマスの時期に応じたディスプレイや取り組みへの支援

6

前年度の課題と改善策

・施設利用者数の目標値未達については、改修工事による部分休館や施設の老朽化など、考慮すべき事情があったと考える。施設利用者数の増加を図るため、改修工事完了に伴う体育館利用再開を中心に、SNSを活用した情報発信、ホームページや広報誌などを活用し広く周知していく。

7

担当課コメント（評価・指摘事項）

・広く青少年の健全育成に繋がる事業が継続して行っており、アンケートでは95%以上の利用者から「とてもよい、よい」と回答を得ている。また、自衛消防隊を組織して定期訓練を実施し、消防から高い評価を得ていることから、利用者と施設のための管理を適切に行っていると評価する。
・施設利用状況については、各種媒体を活用した広報を強化し、地域の方や様々な団体などと交流できる機会の提供又は創出することで、利用促進に努めること。

施設利用状況

利用者評価

サービス向上

自主事業

危機管理

設備等管理

収益

コスト削減

職員配置

5

4

3

2

1

0

担当課

（参考）指定管理者 自己評価

- 1 【職員数】
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 2 【主な事業】
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 3 【事業収支（コスト・収益）】
当該年度を含む3年度分の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。
「対前年比」は「R6年度実績／R5年度実績」の計算により算出しています。

- 5 【サービス向上のための取組み（実績）】
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。
- 6 【前年度の課題と改善策】
指定管理者と担当課が認識している前年度（R6）の課題と、今後の改善策の内容です。
- 7 【担当課コメント（評価・指摘事項）】
前年度（R6）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

- 4 【5段階評価】
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
- 《判定基準》
5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準とおりだった。
2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。

- 《9つの評価項目の内容》
■施設利用状況…施設利用者数の実績
■職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
■コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組み
■収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
■設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
■危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
■自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
■サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
■利用者評価…利用者アンケート等による評価